



2025年2月10日発行

社会福祉法人 龍鳳ライフパートナーこぶし
〒203-0004 東久留米市氷川台 2-31-19
TEL:042-470-2385 FAX:042-470-2386
清瀬事業所/ふわっとん
〒204-0013 清瀬市上清戸 1-15-18
TEL&FAX:042-497-9481
<https://www.fukushiryuhoh.or.jp/kobushi/>

指切りげんまん・…どんな約束をしているのでしょうか？



理事長 貝沼 寿夫

語られる

早いもので能登の震災から1年、阪神淡路大震災から30年が経ちました。引き続き防災対策に注力していきます。

先日、イチロー選手が日米で野球殿堂入りを果たしました。特にアメリカでは、日本人のみならずアジア人初の受賞と言うことで、彼の1ファンとして日本人として誇りに思います。また、度々この紙面上でも、彼からの学びを取り上げさせてもらっています。今回は正直何を書こうか困っている存在に心から感謝したいと思います。

さて、こうした報道の中には、周りの人が過去のエピソードを語り、それが記事になっています。数年前私の母校にも指導に来てくれて、当時のキャプテンがインタビューを受け記事になっていました。それ以外の指導を受けた学校の生徒、家族や学生時代の恩師など様々な人が語るエピソードの記事を読みました。そうした中で印象的だったのが、夜中に墓地で素振りをしていたことであったり、中学時代はオール5の成績優秀者で、当時の校長先生は東大も目指せると考え、野球を辞めさせて進学校を勧めたなど、これまで知らなかったエピソードも知ることができました。彼のこうしたエピソードは、枚挙に暇がありません。

改めて考えてみますと、彼には特別な才能があったのかもしれませんが、会見でも話していました、その才能を生かすも殺すも、それは彼自身です。何よりこれまでの

数々の功績や今回の受賞に至るまでの日々の積み重ねが結果に結びついているのだと思います。そうした日々の積み重ねがエピソードとして周りに人から語られるようになったのではないのでしょうか。彼に限らず各分野で活躍している人には、必ずと言ってよいほどそうしたエピソードがあり、だからこそ活躍しているのだと納得することが多々あります。

私たちも、達成したい・活躍したい・成功したいと願うものです。どんなことでも、そこに一足飛びで到達することは出来ません。であるならば、後々自分で語れるもしくは人から語られるエピソードを作っておけば、振り返った時に当然の結果として受け止められるのかもしれない。楽をしたり、人のせいにしてたりせず、いつか語る・語られるに値する日々を過ごしていくことが、結果よりなにより大切なのだと思います。

今回の彼の会見で私が語りたいエピソードを紹介します。満票を逃したことを問われて、「人は色んなことが足りない。自分なりの完璧を追い求めて進んでいくのが人生。生きていく上で、不完全だから進もうとできるわけで、そういうことを改めて考えさせられる。そこに向き合えるというのは良かった」と答えていました。

偉大な功績を残したイチロー選手ですら、不完全でそれを認め、前に進んでいるのですね。このことを肝に銘じて、自分自身が誇れる日々を過ごしていきたいものです。

写真についてはご本人（代理人又は成年後見人）の同意を得て掲載しております。



【期間限定のお得なキャンペーンのお知らせ！】
2025.02.03(月)~02.23(日)
当日のお支払いを「エアウォレット決済」にするだけで、お会計が期間中何度でも 50%OFF！
(※1日1回まで/お会計1001円以上の場合
は一律500円割引となります)
投稿を確認の上、ぜひ事前設定してご来店時ください！！かなりお得です！！

期間中 エアウォレット決済で
何度でもお会計が

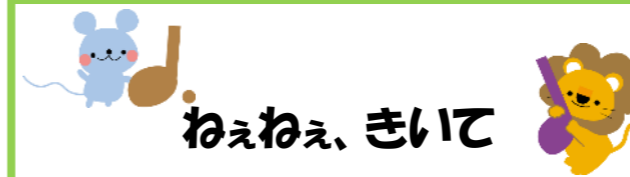


アプリのダウンロードはこちら



・割引は1日1回までとなります。
・割引前会計が1000円以上の場合は500円引きとなります。
・当店の他のキャンペーン・割引との併用はできません。
発行元：リクルートMUFJビジネス

この画面のスクリーンショットから
アプリのダウンロードページを開くことができます。
※QRコードを読み取れない場合は「アプリストア」内で「エアウォレット」で検索してください。
※QRコードは(株)デンソーウェアの登録商標です。



生活支援員 近藤 伸哉

最近の日課で、お風呂終わりにコーヒーを飲んでいるAさん！
いつものように自分と一緒にコーヒーを作って飲み終えた後、Aさんが「ありがとう」と手話で伝えてくれました！
こぶし祭りで練習した手話歌を、しっかりと活用してニッコリです！



この笑顔が1番！気持ちのいい挨拶に毎朝元気をもらっています！（増田 沙織）

繋がり大切に

今回、初めてこぶしだよりのこの欄を書かせて頂きます。1年目の前川 慈弦と申します。改めてよろしくお願ひ致します。

さて、早いもので私がこぶしに入職してから約10ヶ月が経過しました。入職当初は、私となかなかコミュニケーションを交わしてもらえなかった利用者さんも最近では、「今日の朝ご飯はパンだったよ！」と私に教えてくれたり、「前川さん！！」と私の名前を読んでもらったりととても嬉しく感じています。

このような関係性を構築できたのは、入職当初から些細な声掛けや、ハイタッチ、日中活動を通してのコミュニケーションの積み重ねが大事だったのではないかと私は感じています。上記のことを続けたことで今、利用者さんと良好な関係を築けていると思うと、続けてきて良かったなどと改めて感じる事が出来ました。

これから私がこぶしの職員として年数を重ねても、初心を忘れずに利用者さんとの些細なコミュニケーションを大切に、これからも業務に励んでいきたいです。

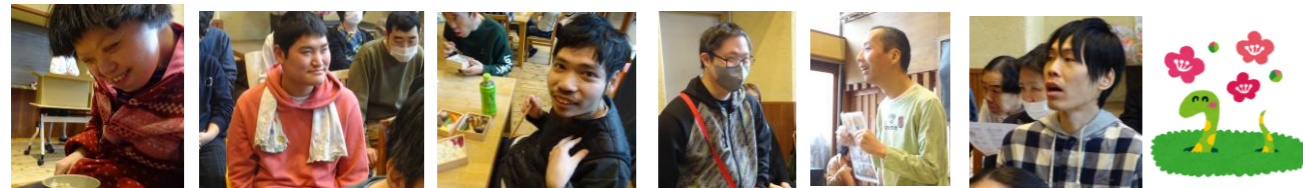
生活支援員 前川 慈弦

フォトニュース ～1月の様子～

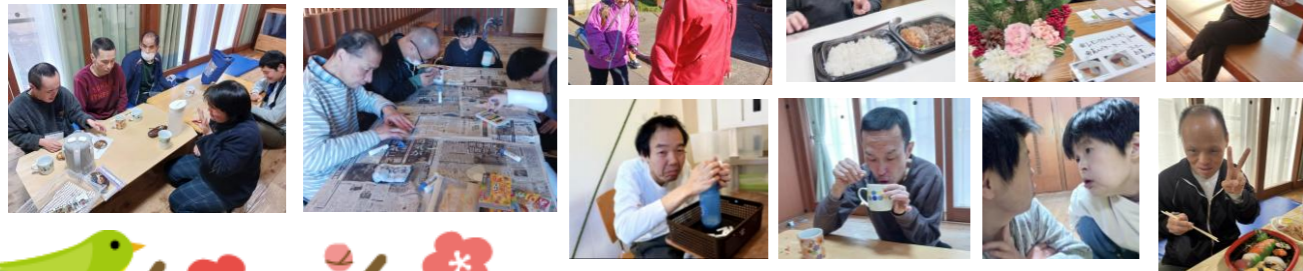
本人を中心とした地域ネットワーク



ライフパートナーこぶし保護者会主催の新年会を開催していただきました。コーラスや職員ダンスを楽しみ、豪華なお弁当を美味しくいただき、大いに盛り上がりました。ありがとうございました！



☆活動・余暇風景☆



ライフパートナーこぶし相談支援事業では、様々な情勢の中利用者さんの夢や希望、葛藤を含めて、地域で安心して生活が送れるよう本人を中心とした支援を行い、様々な関係者とのネットワークを築き、チームとしての地域づくりを担って12年が経ちました。私がとても感謝しているのは、この12年間、利用者さん等からの相談に応じて、様々な関係者に協力を求め、無理難題な課題が生じて一緒に考え、あらゆる可能性の提案やサービス内容、支援の検討により、求めるニーズに近づけられるよう、協力体制と援助をしてくれる方たちが地域にいるということです。私一人では到底成し遂げられない目標を地域で改善していく取り組みはとても重要です。

ライフパートナーこぶしでは3年前から地域の相談支援の充実及び中立・公正の観点により、相談支援体制の強化と地域づくりの推進役として、相談支援専門員養成や実習時の助言・指導の研修により、相談支援専門員の支援スキルやサービス等利用計画について適切に評価・助言を行う主任相談支援専門員としての役割を任せていただいています。微力ではありますが、地域の相談員に毎年、ライフパートナーこぶしに来館してもらい研修の機会を設けて一緒に学習しています。各事業所の現状や他のサービスを知る機会にもなり、各事業所の得意なことの発見や同じ共通項などもあって良い繋がりが持っています。

相談員の中には、人やモノが足りないと嘆き、サービスもほとんど地域資源になく目標が立てられないと疲弊している方がいます。しかしないものねだりしても仕方ありません。利用者さんが「パン職人になりたい」「高齢者になっても、ディズニーランドに行きたい」など夢や希望を語ってくれることがあります。何か成し遂げたい一歩は、もう語った時には叶えられています。目標は点と点が遠いか近いかだけで、利用者さんの身近にあるものです。そして小さな一歩を一つひとつ叶える経験値を増やしていきます。

経験から得られる学びをどんどん改善していき、それぞれに合った生活を協力者と一緒に伴走していける地域ネットワークを作っていきます。

主任相談支援専門員 佐藤 幸雄



自分について考える

去年の9月からずっと行きたいと思っていた教習所に通い始めました。今年初め仮免に合格し、今は路上に出て運転の練習をしています。運転をしていて教官に「正面はよく見えているが両脇があまり見えていない」と言われます。これを言われた時、わたし自身、自覚があったし、仕事でも同じことだなと思いました。

私はライフパートナーこぶしに入職して4年目になりますが、支援をする中でまだまだ視野が狭いなど感じる事が多くあります。教習では他の車がたくさんいることで恐怖心があり、どうしても正面だけ見てしまいます。では仕事ではどうしてだろう？と振り返ってみると、自分の立っている位置は全体を見渡せるところか、同じ利用者さんばかりを見ていないか、他害のある利用者さんの位置把握、危険予測は出来ているかなど自分の中で課題はたくさんあるなど感じました。

教習をきっかけに自分についての課題が発見できたので、その課題を明日から頭に入れ意識しながら支援を行い、教習も本試験も1発で合格できるよう頑張ります！

生活支援員 宮島 千夏



～ボランティア募集しています～

こぶしのボランティア担当、佐藤です！！
こぶしでは、いつでもボランティア募集をしています。あなたの眠っている能力をこぶしでボランティアとして発揮してみませんか？

- 【お花育てが好き】 →こぶしの中で利用者さんと一緒にガーデニング！
- 【本を読み聞かせるのが好き】 →こぶしで利用者さんと一緒におはなし会！
- 【コミュニケーションを取るのが好き】 →こぶしの利用者さんとジェスチャーや会話でコミュニケーション！

些細な特技でも OK です！ 気になった方はライフパートナーこぶしボランティア担当の佐藤まで、是非ご連絡下さい☆お待ちしております☆

ボランティア担当連絡先 TEL：042-470-2385
Mail：kobushi@fukushiryuhoh.or.jp